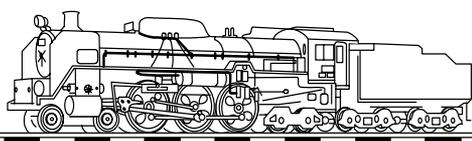




肥薩線開通百年記念写真集

編集・発行  
熊日多良木販売センター  
(代)小出忠紹  
尾方隆博 石田敏郎 小出堅太郎  
球磨郡多良木町大字多良木356-1  
TEL 42-3355  
FAX 49-1726  
<http://www.taragi.com/>



# 祝 肥薩線開通100周年記念

## 百年前の新聞配送を再現

6月1日、JR肥薩線(川線)が開通百周年を迎えました。  
開通前年に創業した「小出新聞店」を前身とする熊日多良木販売センターと同人吉販売センターは、新聞を大八車で運んでいた当時を想像して、祖父政喜、父進、兄進一郎との思い出もあって企画しました。  
それまで新聞は球磨川の船(帰り便)で運ばれていましたが、鉄道開通後は決まった時間に新聞が汽車で届き、迅速な配達が出来たようになったのです。  
人吉駅前であった出発式では、多良木販売センター店主、小出忠紹(63)が「鉄道開通によってもたらされた迅速な情報が都市と地方との距離を縮めた」と挨拶。  
九州日日新聞(熊日の前身)ののぼりをたて紅白テープで飾った大八車に最近の新聞を積み8人で中心街を約1.5km練り歩きました。創業者の故小出政喜が新聞社に依頼して作った「肥薩線開通の歌」をテープで流しながら、開通当時の新聞記事などを紹介した号外を配布。道行く人たちは興味深げに読んでいました。



国宝となった青井阿蘇神社にて  
商売繁盛と安全祈願



出発式であいさつする



お祝い



号外を配布する石田主任



号外を興味深げに読む市民



懐かしそうに見入られる入所者の皆さん



号外を受け取ると早速読み始める市民



出発準備中の坂田隆一社長



イベントが終了しスタッフの記念撮影



お茶をご馳走になり話がはずんでいます。



(号外を受け取られる宮山惇社長)



祝 おめでとう  
ございます  
肥薩線開通100周年  
熊日人吉多良木販売センター  
毎日お疲れ様でございます。感謝

宮山時計店(株)様からの  
温かいメッセージです。



美味しく冷水茶を頂く尾方さん、田上さん  
号外を配る坂田社長と亜希子。



鍋屋本館前でしばしの休憩



鍋屋本館さんから出迎えされ、お茶まで  
いただきました。



飛び入りの子どもさんと記念撮影



尾方主任と親しく話す  
入所者の方々。



会話がはずむ、二日町愛  
生会の皆さん。

駅通りを通過する堅太郎引  
き入る「大八車」の一行。



南泉田愛生会を訪問  
百歳の方もおられて、昔  
懐かしく感激されています。  
(写真 上)